



市史へんさん

第 272 号

令和 3 年 11 月 1 日

小松市史編纂担当

へんさんだより

文化たけなわのシーズンを迎えました。世の中も少しずつ以前の状況に戻りつつあり、当市でも様々な行事が自粛をしながら展開されます。13・14 日には、石の文化が日本遺産に認定されたのを受け、「日本遺産サミット」が開催されます。全国 104 の日本遺産が小松に大集合するというビッグイベントです。「地域と人とのづくり」をテーマにシンポジウムや PR ブース、体験コーナーなど、日本の素晴らしい歴史・文化のストーリーが見て、触れて、味わえる 2 日間です。オープニングには、今年度、文化功労者に選ばれた青柳正規石川県立美術館長の基調講演があり、また、博物館・美術館では石の文化にちなんだ記念特別展も催されています。紅葉の美しい秋を感じながら、全国の文化に触れていただく絶好の機会です。秋の一日をお楽しみください!!

第 95 回 市史講座

「SDGs を目指した町づくり



～小松の近現代史をふり返る～」

講 師：平野 優 氏 (新修小松市史専門委員)

日 時：令和 3 年 11 月 28 日(日)

午後 2 時～3 時 30 分

会 場：小松市公会堂 4 階 大会議室

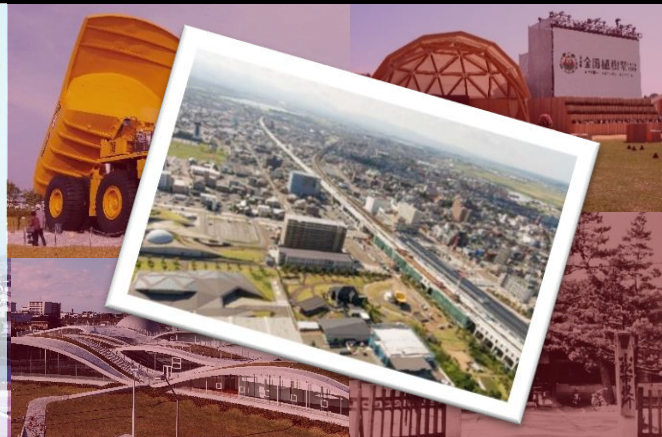
受講料：無料

定 員：50 名

申込み：電話受付のみ (0761-24-5315)

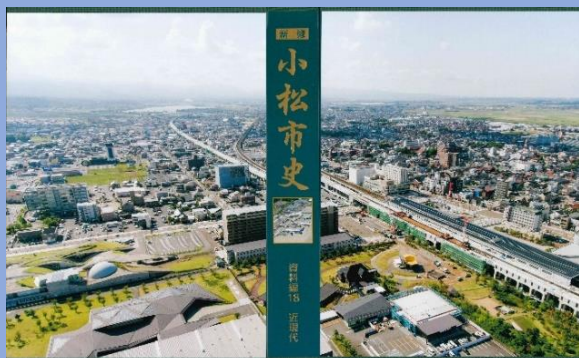
11 月 2 日午前 9 時より受付開始

定員になり次第締切



《講座概要》

今年はちょうど、小松の産業の基幹である(株)コマツが創業 100 周年、小松空港が開港 60 周年の節目の年に当たります。当市はこうした様々な産業に支えられて今日があります。しかし、その発展の裏には、**鉱毒問題**、**カドミウム汚染問題**、**騒音問題**など、市民は幾多の試練を乗り越え、今の町づくりの発展につながっています。こうした様々な問題を乗り越えた当時の時代背景を、近現代史から振り返ります。



『資料編 18 近現代』発売中!!

仕 様 B5 版 上製本

布装丁 貼ケース入り

DVD 付 本文 362 頁

特別価格 **3,900 円(税込) (10 月～12 月)**

定 価 5,100 円(税込) (令和 4 年 1 月～)

販 売 所 市史編纂担当

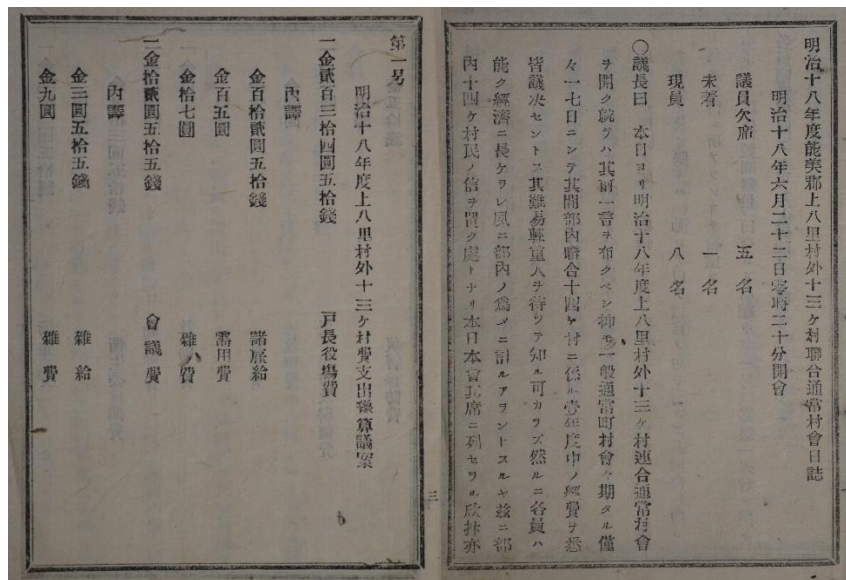
うつのみや小松城南店

明文堂書店 小松ツリーズ

『新修 小松市史 資料編 18 近現代』第1章「明治前期の小松」の見どころ

第1章は明治前期とするが、慶応4年(1868)に勃発の戊辰戦争に加賀藩領の人々が多く動員され、小松ゆかりの者も加わっていたことから、第1節では廃藩前の史料から扱っている。この他、加賀藩時代に実施されていた割地慣行、すなわち田畑を数年ごとにくじ引きして耕作者を変更することが、地租改正後(1873)も行われていたことを矢崎村文書より取り上げた。なおこの慣例は、明治19年(1886)以後、割地をしない旨を届け出ている。

第2節では、廃藩置県後、大区小区制が施行され、前期は、町村制への移行の時期である。その変遷を「上八里村外十三ヶ村聯合村會日誌」(下記写真)等の史料に掲載の開会告諭(写真右)、支出予算(写真左)などから見る。



小松市立博物館蔵

当時は、松方財政の影響により経済が悪化しており、それは県下でも同様であったことから、議会では支出予算に関して激しいやり取りがなされている。

また、伝染病が流行していた時期で、小松連合町内でも腸室扶斯(チヨウシフス)の罹患者が270人を超え、また、虎列刺(コラ)や天然痘も流行り、その対策費用が衛生費に計上されている。コロナと同様な対策が窺える。

この他、2節では、通達・請願類の史料も採録され、慶応4年(1868)の神仏混淆(習合)廃止に関するもの、虎列刺病流行による人寄せ禁止の通達、堤防修築については石川県令の通達で、国費確保が難しい中、堤防に関わる村が尽力するよう求めた資料が紹介される。



<10月の活動状況>

- ・10月 1・7日 石部神社・多太神社文書調査
- ・10月13日(水) 通史(原始・古代)小部会
- ・10月28日(木) 花坂陶石・小松城瓦撮影
通史(近世)部会
- ・10月29日(金) 多太神社資料調査
編さん・編集合同委員会
- ・10月30日(土) 通史(近現代)部会



<11月の活動予定>

- ・11月2日(火) 市史講座受付開始
- ・11月4日(木) 通史(中世)部会
- ・11月28日(日) 第95回 市史講座

<11月のカレンダー> 開室時間 10:00~17:00(火~金)/9:00~17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
10/31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	12/1	12/2	12/3	12/4

*  は市史編纂担当の事務局は閉室しています。

小松市史編纂担当 (小松市立図書館 2階)

・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内

・TEL 0761(24)5315 ・FAX 0761(22)9763

・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp

・URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>

